



# 第24回 静岡健康・長寿学術フォーラム

## 「健康・長寿と茶」

令和元年 11月9日(土)~10日(日)

会場：静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」  
〒422-8019 静岡市駿河区東静岡二丁目3番1号

### 第1日

## 11月9日(土)

9:45

#### ◆基調講演

「Challenges and Opportunities in Tea Research:  
Do we need detailed information to know that tea is a healthy beverage?  
(茶学術研究の挑戦とその機会  
-お茶が健康によいことを知るには、どれだけの詳細な情報が必要なのか?-)」

11:15

#### ◆ポスターセッション

(若手研究者による研究発表)

13:30

#### ◆学術セッションⅠ

「茶の物質的な基盤-茶の成分・生理作用等-」

15:45

#### ◆学術セッションⅡ

「茶の生産と産業化におけるイノベーション」

### 第2日

## 11月10日(日)

10:00

#### ◆学術セッションⅢ

「臨床研究から見てきた“茶のエビデンス”」

#### ◆静岡の未来を拓く

「高校生及び大学生の活動報告」

12:15

#### ◆ランチョンセミナー

「茶のおいしさを理解・制御するための味と香りの分子論」

13:30

#### ◆県民フォーラム

「人間中心のAIとIoTが拓く心豊かな健康長寿社会」

※「世界お茶まつり2019」と同時開催

主催：静岡健康・長寿学術フォーラム実行委員会（静岡大学、浜松医科大学、静岡県立大学、静岡県）

共催：茶学術研究会（公益社団法人 静岡県茶業会議所）

後援：静岡県教育委員会／一般社団法人 静岡県医師会／一般社団法人 静岡県歯科医師会／一般財団法人 静岡県老人クラブ連合会／公益社団法人 ふじのくに地域・大学コンソーシアム／公益財団法人 しずおか健康長寿財団／公益財団法人 静岡県産業振興財団／公益社団法人 静岡県栄養士会／公益社団法人 静岡県看護協会／公益社団法人 静岡県薬剤師会／公益社団法人 日本農芸化学会／公益社団法人 日本薬学会／静岡県健康づくり食生活推進協議会／静岡県製茶協会／静岡県中小企業団体中央会／社会福祉法人 静岡県社会福祉協議会／大学共同利用機関法人 情報・システム研究機構 国立遺伝学研究所／地方独立行政法人 静岡県立病院機構／公益社団法人 日本栄養・食糧学会

## ◆開会挨拶

9:30~9:45

11階「風」

## ◆基調講演

9:45~11:00

【※ 日英同時通訳で実施】

11階「風」

テーマ「Challenges and Opportunities in Tea Research:

Do we need detailed information to know that tea is a healthy beverage?」

(茶学術研究の挑戦とその機会

—お茶が健康によいことを知るには、どれだけの詳細な情報が必要なのか?)

座長 合田敏尚 (静岡県立大学 副学長・食品栄養科学部教授)

講師 ロバート・ハックマン (カリフォルニア大学 テービス校 研究教授)

## ◆ポスターセッション

11:15~13:00

10階 1001会議室

若手研究者による研究発表

## ◆学術セッションI

13:30~15:30

11階「風」

テーマ「茶の物質的な基盤—茶の成分・生理作用等—」

茶は製法や種類も様々です。物質的な面から見た茶の効能をポリフェノールの性状や緑茶カテキンの生理作用などから紹介  
します。

座長 森田明雄 (静岡大学 農学部長・教授)

座長 鈴木 隆 (静岡県立大学 薬学部 教授)

講演1 「紅茶と発酵茶のポリフェノール」

講師/田中 隆 (長崎大学 生命医科学域 (薬学系) 教授)

講演2 「緑茶カテキンEGCGに対する生体応答メカニズム」

講師/立花宏文 (九州大学大学院 農学研究院 生命機能科学部門 主幹教授)

講演3 「緑茶とカテキンによる高血糖予防」

講師/芦田 均 (神戸大学大学院 農学研究科 教授)

## ◆学術セッションII

15:45~17:45

11階「風」

テーマ「茶の生産と産業化におけるイノベーション」

茶の植物としての基盤情報をもとに生産・加工を通じて、有用成分の生合成に着目し、その成分を利活用した商品展開と市  
場性について紹介します。

座長 森田明雄 (静岡大学 農学部長・教授)

座長 中村順行 (静岡県立大学 茶学総合研究センター長・特任教授)

講演1 「遺伝情報および表現型情報に基づく茶次世代育種の基盤構築」

講師/一家崇志 (静岡大学学術院 農学領域 応用生命科学科 准教授)

講演2 「栽培・加工と茶成分」

講師/堀江秀樹 (東京都立食品技術センター 主任研究員)

講演3 「茶成分の利用とその市場について」

講師/鈴木壯幸 (三井農林株式会社 R&amp;Dグループ リーダー)

## ◆交流会

18:00~19:30

参加費 [一般:2,000円 学生:500円]

10階 1001会議室

ポスターセッション審査結果の発表・講評

## ◆学術セッションⅢ

10:00~11:45

11階「風」

テーマ「臨床研究から見えてきた“茶のエビデンス”」

臨床研究を通じて見えてきた茶の科学的エビデンスを、それぞれの立場からご紹介します。

座長 渡邊裕司 (浜松医科大学 理事 (企画・評価担当)・副学長)

座長 山田 浩 (静岡県立大学 薬学部 教授)

講演1 「緑茶の効能：観察研究、介入試験の  
実施から見えてきたエビデンス」

講師/山田 浩 (静岡県立大学 薬学部 教授)

講演2 「茶の機能性成分研究開発と  
海外における臨床試験、医薬品開発」

講師/原 征彦 (茶研究・原事務所株式会社 代表取締役)

講演3 「緑茶と薬物の相互作用」

講師/三坂真元 (福島県立医科大学 医学部 講師)

◆静岡の未来を拓く  
「高校生及び大学生の活動報告」

10:00~12:00

10階 1001会議室

座長 岡野哲也 (静岡県教育委員会 高校教育課 教育主幹)

座長 森本達也 (静岡県立大学 薬学部 教授)

## ◆ランチョンセミナー

12:15~13:15

【協賛：株式会社伊藤園 中央研究所】

11階「風」

テーマ「茶のおいしさを理解・制御するための味と香りの分子論」

座長 三浦進司 (静岡県立大学 食品栄養科学部長・教授)

講師 伊藤圭祐 (静岡県立大学 食品栄養科学部 准教授)

## ◆県民フォーラム

13:30~15:30

-お茶でつながる人の輪-

11階「風」

テーマ「人間中心のAIとIoTが拓く心豊かな健康長寿社会」

人類未踏の高齢社会を迎え、認知症の人が増え続けていますが、予防や治療法は確立されていません。認知症になっても心豊かに暮らせる社会を実現するためには、専門や立場を超えて「みんなで学び」、「みんなをつなぎ」、「みんなで知を創る」ことが必要です。人間中心のAI・IoTに基づく「認知症情報学」と「お茶」の観点から、心身の健康や生活の質の向上について多面的に考えてみたいと思います。

座長 竹林洋一 (静岡大学 創造科学技術大学院 特任教授、みんなの認知症情報学会理事長)

座長 合田敏尚 (静岡県立大学 副学長・食品栄養科学部教授)

講演1 「みんなでマルチモーダルなエビデンスと知を創り出す認知症情報学  
-サイバー・フィジカルAIによるお茶の多面的理解と文化の振興-」

講師/竹林洋一 (静岡大学 創造科学技術大学院 特任教授、みんなの認知症情報学会理事長)

講演2 「からだところの状態のビッグデータ構築と知識化を推進するセンシング情報基盤  
-誰といつどこでどんな「お茶」をすると健康になれるか?-」

講師/桐山伸也 (静岡大学学術院 情報学領域 准教授)

講演3 「新しいグラウンドゴルフが創る多様な人の健康長寿のエビデンス  
-五感に働きかけ人の輪を拡げるメカニズムとは?-」

講師/高岸佳宏 (株式会社浜名湖グラウンドゴルフパーク 代表取締役)

総括

総括発言者/鬼頭 宏 (静岡県立大学 学長)

## ◆閉会

15:30

(主催者・登壇者の都合により講演内容が変更される場合があります。)

# 静岡健康・長寿学術フォーラムの歩み

年度	回数	テーマ
1995年	プレ大会	健やかな長寿を科学する
1996年	第1回	いかに病気と戦うか ー現在そして未来ー
1997年	第2回	長寿社会に向けての疾病抑制 ー寝たきりの防止に向けてー
1998年	第3回	がんへの挑戦：進歩と希望
1999年	第4回	賢い食生活で健康長寿をめざす
2000年	第5回	老化機構研究の最前線と後期高齢者の健康問題
2001年	第6回	ゲノム創薬と21世紀の医療
2002年	第7回	健康長寿への自然科学、社会科学からのアプローチⅠ
2003年	第8回	健康長寿への自然科学、社会科学からのアプローチⅡ
2004年	第9回	現代ストレス社会における“心と体の健康”
2005年	第10回	健康長寿の科学・文化を考える“フォーラム10年の歩みと未来への提言”
2006年	第11回	自然からの恵み“薬食同源” ー21世紀COEプログラム(先導的健康長寿学術研究推進拠点)からの発信ー
2007年	第12回	光を当てて、こころとからだの危険をさぐる ー21世紀COEプログラム(メディカルフォトンクス)からの発信ー
2008年	第13回	元気な血管で健康な長寿を ー老いは血管に始まる
2009年	第14回	再生医療 ー未来への展望ー
2010年	第15回	認知症克服で健やかな長寿を～創薬と医療
2011年	第16回	異分野の科学が融合して健康長寿社会を創造する
2012年	第17回	超高齢社会を支える健康長寿科学とセルフケア
2013年	第18回	超高齢社会を支える健康長寿科学とセルフケアⅡ ー健康長寿社会へのアプローチー
2014年	第19回	超高齢社会を支える健康長寿科学とセルフケアⅢ ー健康長寿ふじのくに さらなる挑戦ー
2015年	第20回	次世代につなぐ健康長寿 ー生涯を通じた健康を考えるー
2016年	第21回	健康・長寿社会を支えるモノづくり・人づくり ー生命科学から見たモノづくりの可能性ー
2017年	第22回	日本人の健康・長寿のルーツを探る ーこれからの健康・長寿社会を展望するー
2018年	第23回	人生100年時代の健康・長寿

# 第24回 静岡健康・長寿学術フォーラム参加申込書

申込年月日 年 月 日

フリガナ			
名 前			
住 所	〒		
TEL		FAX	
メールアドレス			
職 業 (○をつけて ください)	<input type="checkbox"/> 研究者 <input type="checkbox"/> 大学院生 <input type="checkbox"/> 大学生 <input type="checkbox"/> 高校生 <input type="checkbox"/> 専門職 (職種:           ) <input type="checkbox"/> 会社員 (業種:           ) <input type="checkbox"/> 自営業 <input type="checkbox"/> 公務員 <input type="checkbox"/> その他 (                           )		

参加を希望するセッションに ○ を記入してください。

参加希望セッション	11/9 (土)	基調講演	(9:45~11:00)
		ポスターセッション	(11:15~13:00)
		学術セッションⅠ	(13:30~15:30)
		学術セッションⅡ	(15:45~17:45)
		交流会 (参加料: 一般2,000円 学生500円)	(18:00~19:30)
	11/10 (日)	学術セッションⅢ	(10:00~11:45)
		静岡の未来を拓く「高校生及び大学生の活動報告」	(10:00~12:00)
		ランチョンセミナー (定員: 150名)	(12:15~13:15)
県民フォーラム		(13:30~15:30)	
生涯教育制度の適用		<input type="checkbox"/> 日本医師会 <input type="checkbox"/> 日本薬剤師研修センター ※生涯教育の一環として単位認定を希望される方は、該当する団体にチェックを入れてください。	

\* ご記入いただきました個人情報は、本フォーラムにおいてのみ使用します。

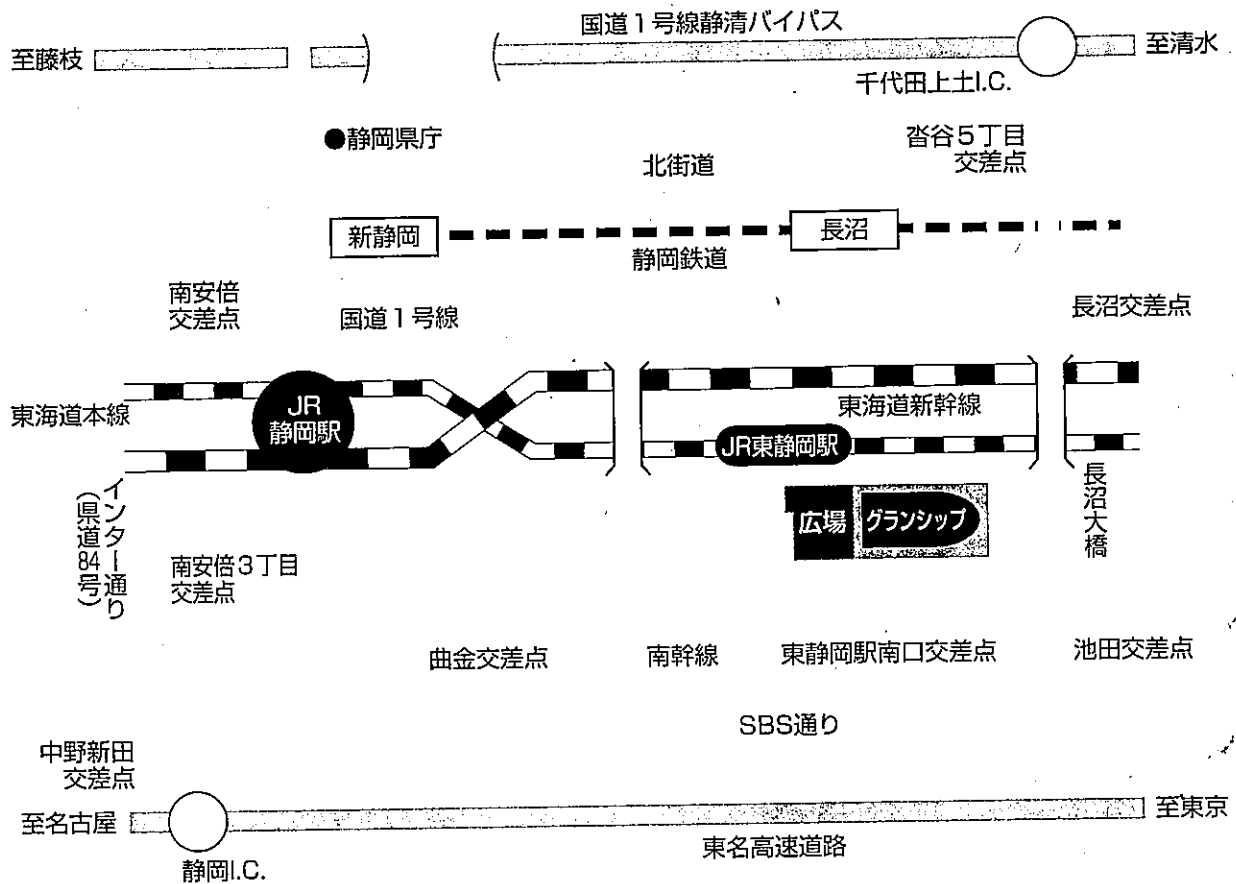
\* 本フォーラムは、日本医師会生涯教育制度及び日本薬剤師研修センター研修認定制度の対象研修です。

**送付先**

FAX (054-264-5157) 又は郵送でお申し込みください。

静岡健康・長寿学術フォーラム実行委員会事務局

〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1 TEL: 054-264-5156 FAX: 054-264-5157



## 会場までのアクセス

### 静岡県コンベンションアーツセンター「グランシップ」

〒422-8019 静岡市駿河区東静岡 2丁目3-1  
 TEL : 054-203-5710 (代表) <https://www.granship.or.jp>

#### JRでお越しの場合

東海道新幹線 (ひかり) 東京から1時間 / 大阪から2時間、静岡駅下車  
 東海道本線 上り方面に乗換、東静岡駅まで約3分  
 東静岡駅南口からメインエントランスまで徒歩約3分

#### 徒歩でお越しの場合

新静岡駅から6分 / 新清水駅から14分、長沼駅下車  
 JR東静岡駅コンコース通過、南口出口まで徒歩約7分  
 メインエントランスまで徒歩約3分

※ グランシップの駐車場は混雑が予想されますので、できるだけ公共交通機関を利用してお越しください。

**参加申込方法**  
**参加費：無料**

参加申込書に必要事項をご記入の上、10月31日(木)までにFAXまたは郵送で【静岡健康・長寿学術フォーラム実行委員会事務局】宛にお送りください。また、下記のホームページからお申し込みできます。なお定員になり次第申し込みを締め切らせていただきますが、当日、席に余裕がある場合はご参加いただけます。なお11月9日(土)の交流会に参加希望の方は、会場入口にて参加費2,000円(学生500円)を申し受けます。

**お問合せ・お申込み**

静岡健康・長寿学術フォーラム実行委員会事務局  
 〒422-8526 静岡市駿河区谷田52-1 TEL : 054-264-5156 FAX : 054-264-5157  
 Email : [health\\_and\\_longevity@shizuoka-forum.jp](mailto:health_and_longevity@shizuoka-forum.jp) HP <https://www.shizuoka-forum.jp>

ホームページからお申し込みができます。詳しくはホームページをご覧ください。

静岡フォーラム

検索